

## ここが知りたい 不動産

### 過密化エリアを想定

**Q** 退職したので投資用マンションを検討しています。リスクの少ないエリアを教えてください。

**A** 例えば、今後労働力が増加すると考えられる羽田空港に近いエリアなどが挙げられます。その中でも賃料が比較的安く、かつ駅から近い利便性の高い物件などは賃貸住宅のニーズが

高まっています。

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国内外から訪れる観光客の滞在用にも活用できるエリアのワイルドマンションなどもお勧めかと思えます。

今後、人口が減っていくと推測されている中で、日本全国で過密化するエリアと過疎化するエリアが顕著になってくると思えます。

また、利便性によって、同じエリアであっても選別は大変に難しいのですが、当社のような不動産コンサルタントと相談の上、ニーズの高いエリアを選択して

不動産投資を考えていけばよいと思えます。

シー・エフ・ネッツ

代表取締役・倉橋 隆行

FMヨコハマ（午前8時15分）、tvk「ありがとッ」（毎月第3木曜日の昼）、ジエイコム（水曜日午後10時30分）で放送中。

※「ここが知りたい不動産」でご質問がある方は〒231-8445、神奈川新聞社クロスメディア営業局「ここが知りたい不動産」までご質問をお寄せください。紙面で採用された方には粗品を差し上げます。

毎週木曜日掲載